

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	キャリアデザインⅡ	担当教員	橋本 祐二
		(実務の経験)	有・ 無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科1年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	演習・講義	単位数・時間	6単位・90時間
授業の概要	自己理解・仕事理解を通して自分自身のキャリア(仕事を通してどう生きていくか)を考える。入社後の心と体の健康維持をストレッチ等の軽いトレーニングやモノづくりで基礎作りをする。ワークショップ形式。		
到達目標	1. 自己を理解する。仕事を理解する。 2. グループワークで自分の立ち位置を理解する。 3. ストレスコントロール力を知る。		
使用教材等	未来ノート ペン字練習帳 SPI試験対策		
授業計画			
第1週	導入 時事常識・業界研究・SPI試験対策・ストレスコントロールトレーニング		
第2週	仕事理解 時事常識・業界研究・SPI試験対策・ストレスコントロールトレーニング		
第3週	仕事理解 時事常識・業界研究・SPI試験対策・ストレスコントロールトレーニング		
第4週	仕事理解 ケーススタディ 時事常識・業界研究・SPI試験対策		
第5週	マインドマップ 時事常識・業界研究・SPI試験対策・ストレスコントロールトレーニング		
第6週	人生の選択について 時事常識・業界研究・SPI試験対策・ストレスコントロールトレーニング		
第7週	履歴書作成 時事常識・業界研究・SPI試験対策・ストレスコントロールトレーニング		
第8週	求人票の見方 時事常識・業界研究・SPI試験対策・モノづくり体験実習		
第9週	エントリーシート作成 時事常識・業界研究・SPI試験対策		
第10週	モノづくり体験実習 時事常識・業界研究・SPI試験対策		
第11週	面接試験対策 時事常識・業界研究・SPI試験対策・ストレスコントロールトレーニング		
第12週	面接試験対策 時事常識・業界研究・SPI試験対策・ストレスコントロールトレーニング		
第13週	期末試験		
第14週	接遇実習 時事常識・業界研究・SPI試験対策・ストレスコントロールトレーニング		
第15週	まとめ		
第16週			
成績評価 の方法	・授業参加状況(35%) ・期末テスト(30%) ・提出物(35%) 100点満点で評価		
学生への メッセージ	自分に合わせた目標を持って授業に臨んでください。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	タックスプランニングⅡ	担当教員	田浦 学
		(実務の経験)	有・ ☒ 無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科1年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	2単位 30時間
授業の概要	ファイナンシャル・プランニング技能士2級取得、3級の復習。真のファイナンシャル・プランナーとは何かを考えながらタックスプランニングの全体像を学習する。		
到達目標	1. 健全で質の高いファイナンシャル・プランナーを目指す。 2. ファイナンシャル・プランニング技能士2級取得。		
使用教材等	・みんなが欲しかった！FPの教科書2級(TAC) ・みんなが欲しかった！FPの問題集2級(TAC)		
授業計画			
第1週	法人税の基本、益金、損金		
第2週	法人と役員の取引、税額の計算		
第3週	法人税の申告と納付、決算書		
第4週	法人住民税と法人事業税、法人成りのメリットとデメリット		
第5週	消費税の基本、納税義務者		
第6週	税額の計算、消費税の申告と納付		
第7週	問題演習		
第8週	問題演習		
第9週	問題演習		
第10週	問題演習		
第11週	過去問題、予想問題		
第12週	過去問題、予想問題		
第13週	過去問題、予想問題		
第14週	過去問題、予想問題		
第15週	過去問題、予想問題		
第16週			
成績評価の方法	期末試験(60%)、検定試験結果(20%)、提出物(10%)、授業参加度(10%)		
学生へのメッセージ	仕事で活用するイメージを持って受講してください。また、毎回目標を持って臨んでください。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	ビジネス実務Ⅱ	担当教員	星 勉
		(実務の経験)	有・ (無)
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科1年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	4単位・60時間
授業の概要	これから社会人になるにあたり、社会人としての常識やマナー、ビジネスに関する基礎的な知識などを学習する。知識のみでなく、即戦力となる人材として社会に出ていけるよう技術を身につける。		
到達目標	ジョブパス3級を取得する。次年度に受験するジョブパス2級合格へ向けてのより高度なビジネス実務スキルを身につける。		
使用教材等	ビジネス能力ジョブパス3級公式テキスト・公式試験問題集・要点と復讐 ビジネス能力ジョブパス2級公式テキスト・公式試験問題集		
授業計画			
第1週	時事用語について自分の言葉で述べられるよう、インターネットや新聞を利用して調べる。		
第2週	さまざまな表やグラフについて理解を深め、どのように見るのか利用するのかを身につける。		
第3週	例題を使用し、新聞の読み方を理解するとともに、解答するためのテクニックを身につける。		
第4週	例題を使用し、実務的な会話のやり取りを理解するとともに、解答するためのテクニックを身につける。		
第5週	例題を使用し、グラフや表の見方を理解するとともに、解答するためのテクニックを身につける。		
第6週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問問題を解き終えるよう、練習を行う。合格点を目指す。		
第7週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問問題を解き終えるよう、練習を行う。合格点を目指す。		
第8週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問問題を解き終えるよう、練習を行う。合格点を目指す。		
第9週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問問題を解き終えるよう、練習を行う。合格点を目指す。		
第10週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問問題を解き終えるよう、練習を行う。合格点を目指す。		
第11週	ジョブパス2級の学習に入る。 第1章 キャリアと仕事へのアプローチについて学習し、問題集を使用し理解する。		
第12週	第2章 会社活動の基本について学習し、問題集を使用し理解する。		
第13週	第3章 話し方と聞き方のポイントについて学習し、問題集を使用し理解する。		
第14週	第4章 接客と営業の進め方について学習し、問題集を使用し理解する。		
第15週	進級試験及びその解説。		
第16週			
成績評価の方法	進級試験60%、小テスト30%、授業参加度10%として100点満点で評価する。		
学生へのメッセージ	ジョブパス3級検定試験を受けます。合格できるように頑張りましょう。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	ライフプランニング・資金計画Ⅱ	担当教員	伊藤 俊司
		(実務の経験)	(有)・無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科1年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	演習・講義	単位数・時間	3単位・45時間
授業の概要	ファイナンシャル・プランニング技能士2級取得、ファイナンシャル・プランニング技能士3級の復習。真のファイナンシャル・プランナーとは何かを考えながらライフプランニング・資金計画の全体像を学習する。		
到達目標	1. 健全で質の高いファイナンシャル・プランナーを目指す。 2. ファイナンシャル・プランニング技能士2級取得。		
使用教材等	FPの教科書(TAC出版)・問題集2級(TAC出版)		
授業計画			
第1週	FPと倫理Ⅱ ライフプランニングの手法Ⅱ		
第2週	教育資金計画Ⅱ 住宅取得資金計画Ⅱ		
第3週	社会保険Ⅱ リタイアメントプランニングⅡ		
第4週	公的年金Ⅱ		
第5週	企業年金Ⅱ		
第6週	中小法人の資金計画Ⅱ		
第7週	カード等Ⅱ まとめ		
第8週	学科試験対策		
第9週	実技試験対策		
第10週	答案練習		
第11週	答案練習		
第12週	答案練習		
第13週	ライフプランニングの振り返り		
第14週	期末試験		
第15週	FPとしての提案		
第16週			
成績評価の方法	期末試験(60%)授業参加状況(10%)提出物(10%)検定試験結果(20%) 100点満点で評価		
学生へのメッセージ	仕事で活用するイメージを持って受講してください。また、毎回目標を持って臨んでください。		
実務経験	2015年にFP2級取得しFP相談やセミナーを実施		

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	リスクマネジメントⅡ	担当教員	伊藤 俊司
		(実務の経験)	○・ 無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科1年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	2単位・30時間
授業の概要	ファイナンシャル・プランニング技能士2級取得、ファイナンシャル・プランニング技能士3級の復習。真のファイナンシャル・プランナーとは何かを考えながらリスク管理の全体像を学習する。		
到達目標	1. 健全で質の高いファイナンシャル・プランナーを目指す。 2. ファイナンシャル・プランニング技能士2級取得。		
使用教材等	FPの教科書(TAC出版)・問題集2級(TAC出版)		
授業計画			
第1週	ガイダンス:前期のふり取り、および後期の目標・授業のゴールの共有をする		
第2週	セクション01:保険の基本		
第3週	セクション02:生命保険の基本と商品 生命保険のしくみ・生命保険商品		
第4週	セクション02:生命保険の基本と商品 生命保険商品・主な特約・その他の保険		
第5週	セクション03:生命保険契約		
第6週	セクション04:生命保険と税金 個人の生命保険と税金		
第7週	セクション04:生命保険と税金 法人契約の生命保険と税金		
第8週	セクション05:損害保険の基本と商品 損害保険のしくみ・損害保険商品		
第9週	セクション05:損害保険の基本と商品 損害保険商品		
第10週	セクション06:損害保険と税金 過去問(2級FP技能士試験)演習		
第11週	セクション07:第三分野の保険 過去問(2級FP技能士試験)演習		
第12週	後期末試験		
第13週	過去問(2級FP技能士試験)演習		
第14週	過去問(2級FP技能士試験)演習		
第15週	過去問(2級FP技能士試験)演習		
第16週			
成績評価 の方法	2023年9月実施(3級FP技能士試験)、2024年1月実施(2級FP技能士試験)試験の結果、および、授業参加状況、後期末試験を勘案し、100点満点で評価する		
学生への メッセージ	仕事で活用するイメージを持って受講してください。また、毎回目標を持って臨んでください。		
実務経験	保険業に携わり15年が経ちました		

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	金融資産運用Ⅱ	担当教員	長尾 由芳
		(実務の経験)	有・無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科1年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	2単位 30時間
授業の概要	ファイナンシャルプランナーの項目の一つ金融資産運用についてより深い知識を習得する。金融資産に投資することへのメリットやリスクを正しく知る。FP2級の取得を目指して学習を進めていく。		
到達目標	FP2級を取得する。 ファイナンシャルプランナーとして活躍できるよう実践的なスキルを身に付ける。		
使用教材等	テキスト:FPの教科書2級・問題集2級(TAC出版)、その他 過去問題		
授業計画			
第1週	1.金融・経済の基本 2.セーフティネットと関連法規の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第2週	3.貯蓄型金融商品 4.債券 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第3週	5.株式 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第4週	6.投資信託 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第5週	7.外貨建て金融商品 8.その他の商品 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第6週	9.ポートフォリオ理論 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第7週	10.金融商品と税金 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第8週	問題集およびプリントを使用し、実技問題対策を行う。 問題の見方や解き方を身に付ける。		
第9週	問題集およびプリントを使用し、実技問題対策を行う。 問題の見方や解き方を身に付ける。		
第10週	問題集およびプリントを使用し、実技問題対策を行う。 問題の見方や解き方を身に付ける。		
第11週	学科問題および実技問題、全体の苦手分野を把握し克服する。		
第12週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう、練習を行う。合格点を目指す。		
第13週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう、練習を行う。合格点を目指す。		
第14週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう、練習を行う。合格点を目指す。		
第15週	進級試験 (FP2級レベル) 及びその解説。		
第16週			
成績評価 の方法	進級試験60%、提出物30%、授業参加態度10%として100点満点で評価する。		
学生への メッセージ	2025年1月26日(日)に金財FP2級の検定試験を受けます。合格できるようがんばりましょう。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	相続・事業継承Ⅱ	担当教員	長尾 由芳
		(実務の経験)	有・ 無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科1年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	2単位 30時間
授業の概要	ファイナンシャルプランナーの項目の一つ相続・事業承継についてのより深い知識を習得する。より良い相続とは何かを念頭に置きながら節税方法や事業承継など実例とともに身に付ける。FP2級の取得を目指して学習を進めていく。		
到達目標	FP2級を取得する。 ファイナンシャルプランナーとして活躍できるよう実践的なスキルを身に付ける。		
使用教材等	テキスト:FPの教科書2級・問題集2級(TAC出版)、その他 過去問題		
授業計画			
第1週	1-1.相続の基本 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第2週	1-2.相続の基本(2) の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第3週	2-1・相続税(計算の流れ、課税価格の計算方法) の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第4週	2-2.相続税(相続税の総額、税額控除、申告と納税) の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第5週	3.贈与税(贈与税の基本、贈与税の特例、申告と納付) の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第6週	4.財産の評価(土地の評価、特例、土地以外の財産評価) の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第7週	5.相続、事業承継対策(円滑な相続のための方法) の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第8週	問題集およびプリントを使用し、実技問題対策を行う。 問題の見方や解き方を身に付ける。		
第9週	問題集およびプリントを使用し、実技問題対策を行う。 問題の見方や解き方を身に付ける。		
第10週	問題集およびプリントを使用し、実技問題対策を行う。 問題の見方や解き方を身に付ける。		
第11週	学科問題および実技問題、全体の苦手分野を把握し克服する。		
第12週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう、練習を行う。 合格点を目指す。		
第13週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう、練習を行う。合格点を目指す。		
第14週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう、練習を行う。合格点を目指す。		
第15週	進級試験(FP2級レベル)及びその解説。		
第16週			
成績評価 の方法	進級試験60%、提出物30%、授業参加態度10%として100点満点で評価する。		
学生への メッセージ	2025年1月26日(日)に金財FP2級の検定試験を受けます。合格できるようがんばりましょう。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	不動産Ⅱ	担当教員	佐藤 伸弘
		(実務の経験)	○・無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科1年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義、演習	単位数・時間	2単位・30時間
授業の概要	前期で学んだ不動産分野の基礎知識を確認した上で、実践的な演習問題を繰り返し解くことにより、確実な知識の修得を図ります。		
到達目標	FP技能士2級不動産分野の合格点到達を目指します。また、複雑な法体系や実務における必要な知識を分かりやすく説明し、検定合格後を見据えた有能な人材を育成します。		
使用教材等	FPの教科書2級AFP(TAC出版) FPの問題集2級AFP(TAC出版) 教員作成資料		
授業計画			
第1週	・不動産の見方・取引① ・過去問演習及び知識の確認テスト		
第2週	・不動産の見方・取引② ・過去問演習及び知識の確認テスト		
第3週	・不動産に関する法令上の制限① ・過去問演習及び知識の確認テスト		
第4週	・不動産に関する法令上の制限② ・過去問演習及び知識の確認テスト		
第5週	・不動産の取得・保有にかかる税金① ・過去問演習及び知識の確認テスト、試験対策(模擬試験等)		
第6週	・不動産の取得・保有にかかる税金② ・過去問演習及び知識の確認テスト、試験対策(模擬試験等)		
第7週	・譲渡にかかる税金等① ・過去問演習及び知識の確認テスト、試験対策(模擬試験等)		
第8週	・譲渡にかかる税金等② ・過去問演習及び知識の確認テスト、試験対策(模擬試験等)		
第9週	・不動産の有効活用① ・過去問演習及び知識の確認テスト、試験対策(模擬試験等)		
第10週	・不動産の有効活用② ・過去問演習及び知識の確認テスト、試験対策(模擬試験等)		
第11週	・不動産に関する法律知識の確認、試験対策(模擬試験等)		
第12週	・不動産に関する法律知識の確認、試験対策(模擬試験等)		
第13週	・不動産の調査、売買契約書の見方、試験対策(模擬試験等)		
第14週	・不動産と税金、試験対策(模擬試験等)		
第15週	・不動産の有効利用、試験対策(模擬試験等)		
第16週			
成績評価の方法	期末テスト60% 単元テスト30% 授業態度10%により総合的に評価します。		
学生へのメッセージ	テキスト、問題集を準備ください。		
実務経験	平成22年8月に行政書士事務所を開業し、民事法務(不動産に関する売買・賃貸借契約書の作成及び相談業務等)を受任しています。具体的な事例を活用しながら、FP技能士2級合格に必要な知識を養います。		

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	簿記Ⅱ	担当教員	長尾 由芳
		(実務の経験)	有・ 無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科1年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	6単位・90時間
授業の概要	これまで学んできた簿記の知識を深めるとともに、さらに上級の経理知識を持った社会人となるための高度な会計処理方法を取得する。		
到達目標	日商簿記検定3級を取得する。 社会人になるにあたり、簿記会計の知識を身に付けた有用な人材となる。		
使用教材等	合格テキスト 日商簿記3・2級商業簿記(TAC出版) 合格トレーニング 日商簿記3・2級商業簿記(TAC出版) 合格するための本試験問題集3級(TAC出版)		
授業計画			
第1週	模擬問題集により仕訳・個別問題・決算処理問題の解答方法を学ぶ。		
第2週	模擬問題集により仕訳・個別問題・決算処理問題の解答方法を学ぶ。		
第3週	模擬問題集により仕訳・個別問題・決算処理問題の解答方法を学ぶ。		
第4週	模擬問題集により仕訳・個別問題・決算処理問題の解答方法を学ぶ。		
第5週	模擬問題集等により、検定試験を見据えた時間配分及び問題の解く順番を考慮しながら練習を行う。		
第6週	模擬問題集等により、検定試験を見据えた時間配分及び問題の解く順番を考慮しながら練習を行う。		
第7週	模擬問題集等により、検定試験を見据えた時間配分及び問題の解く順番を考慮しながら練習を行う。		
第8週	日商簿記2級の範囲に入る。 1.簿記一巡の手続き 2.財務諸表 損益計算書(報告式)、貸借対照表(勘定式)		
第9週	3.商品売買 商品売買取引の記帳方法、返品・割戻し、仕入・売上の計上基準、商品の期末評価		
第10週	4.現金および預金 現金、当座預金の調整(銀行勘定調整表)、銀行勘定調整表の作成、定期預金 5.債権・債務 クレジット売掛金、手形取引		
第11週	5.債権・債務 電子記録債権・債務、その他の債権の譲渡 6.有価証券 有価証券の範囲、有価証券の分類、株式の処理、公社債(債券)の処理、有価証券の期末評価		
第12週	7.有形固定資産(Ⅰ) 固定資産の購入、減価償却、固定資産の売却 8.有形固定資産(Ⅱ) 固定資産の割賦購入、建設仮勘定、改良と修繕		
第13週	8.有形固定資産(Ⅱ) 除却と廃棄、買換え、臨時損失、圧縮記帳 9.リース取引 リース取引とは、リース取引の分類、リース取引の会計処理(借り手側)		
第14週	9.リース取引 ファイナンス・リース取引の会計処理(売買処理)、オペレーティング・リース取引の会計処理(賃貸借処理)		
第15週	10.無形固定資産と研究開発費 無形固定資産、投資その他の資産、研究開発費 11.引当金 引当金とは、貸倒引当金、その他の引当金		
第16週			
成績評価の方法	後期末試験60%、提出物30%、授業参加態度10%として100点満点で評価する。		
学生へのメッセージ	日商簿記検定3級の検定試験を受験します。また、日商簿記2級に向けた学習も始まります。合格に向けて頑張りましょう。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	キャリアデザインⅣ	担当教員	橋本 祐二
		(実務の経験)	有・ 無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科2年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	7単位・105時間
授業の概要	4月からの社会人生活を円滑にスタートできるように、新入職員・社員が戸惑うマナーや社会のルール、コミュニケーションについて体験する。入社後の心と体の健康維持やストレスコントロール力をストレッチ等のトレーニングやモノづくりで基礎作りをする。		
到達目標	社会のルールを知り、職業人としての心構えを理解することで入職・入社後のギャップに対応できるようになる。心身ともに健康な即戦力となるビジネスパーソンとなれるようにする。ストレスコントロール力を知る。		
使用教材等	ビジネストレーニング		
授業計画			
第1週	ビジネスコミュニケーション(聞く・読む・書く・話す) トレーニング ストレスコントロールトレーニング		
第2週	議事録の書き方 ストレスコントロールトレーニング		
第3週	ビジネスマナー ストレスコントロールトレーニング		
第4週	リモートワークマナー		
第5週	オンラインでの働き方 ストレスコントロールトレーニング		
第6週	オンラインミーティング ストレスコントロールトレーニング		
第7週	リモートワークスタイル		
第8週	ロジカルシンキング モノづくり体験実習		
第9週	リカレント国語 会議のファシリテーション ストレスコントロールトレーニング		
第10週	仕事のさばき方 既存業務の考え方		
第11週	ビジネスメールの書き方 ビジネスチャットの活用法		
第12週	コンプライアンス ストレスコントロールトレーニング		
第13週	ハラスメント ストレスコントロールトレーニング		
第14週	人間関係の築き方・関わり方 ストレスコントロールトレーニング		
第15週	まとめ・レポート完成提出		
第16週			
成績評価 の方法	確認テスト30% レポート提出 40% 授業参加度 20% 出席状況10%		
学生への メッセージ	心身ともに健康な即戦力となるビジネスパーソンを目指し、しっかりと取り組みましょう。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	ビジネス実務Ⅳ	担当教員	長尾 由芳
		(実務の経験)	有・ 無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科2年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	授業・演習	単位数・時間	2単位・30時間
授業の概要	1年次に習得したジョブパス3級で学んだことを基礎として、社会へ出るために必要な知識と技術をより、ステップアップさせる。ジョブパス2級の取得を目指して学習を進める。		
到達目標	ジョブパス2級を取得する。社会人としての常識やマナー、ビジネスに関する基礎的な知識などについて、より一層のスキルアップをはかる。		
使用教材等	ビジネス能力検定ジョブパス2級公式テキスト・公式試験問題集		
授業計画			
第1週	キャリアと仕事へのアプローチ演習問題 会社活動の基本演習問題		
第2週	話し方と聞き方のポイント演習問題 接客と営業の進め方演習問題		
第3週	不満を信頼に変えるクレーム対応演習問題 会議への出席とプレゼンテーション演習問題		
第4週	チームワークと人のネットワーク演習問題 仕事の進め方演習問題		
第5週	ビジネス文書の基本演習問題 統計・データの読み方、まとめ方演習問題		
第6週	情報収集とメディアの活用演習問題 会社数字の読み方演習問題		
第7週	ビジネスと法律・税金知識演習問題 産業と経済の基礎知識演習問題		
第8週	過去問題演習		
第9週	過去問題演習		
第10週	過去問題演習		
第11週	過去問題演習		
第12週	過去問題演習		
第13週	入社前の心構え・準備		
第14週	入社後の準備		
第15週	卒業試験		
第16週			
成績評価 の方法	前期末試験60%、小テスト20%、授業参加態度20%として100点満点で評価する。		
学生への メッセージ	毎回、目標を持って授業に臨んでください。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	プレゼンテーションⅡ	担当教員	橋本 祐二
		(実務の経験)	有・ 無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科2年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	4単位・60時間
授業の概要	プレゼンテーションについて基礎から学び、本物のビジネスパーソンとしてのプレゼンテーション力を身に付ける。パソコンだけに限らず、自らの力で情報発信できるコミュニケーション力を身に付ける。		
到達目標	1.PowerPointを活用したプレゼンテーション力を身に付ける。 2.パソコンを使用しないプレゼンテーション力、コミュニケーション力を身に付ける。		
使用教材等	配布プリント		
授業計画			
第1週	プレゼンテーションとは何か プレゼンテーションで重要なこと		
第2週	プレゼンテーションの種類 プレゼンテーションの概要		
第3週	プレゼンテーション能力の活用 プレゼンテーションのストーリー		
第4週	資格資料の作成 プレゼンテーションの実際		
第5週	PowerPointを使ったプレゼンテーション資料制作・テクニックを学ぶ		
第6週	PowerPointを使ったプレゼンテーション資料制作		
第7週	PowerPointを使ったプレゼンテーション資料制作・リハーサル		
第8週	PowerPointを使ったプレゼンテーション発表会・実施と反省(試験)		
第9週	就職内定先のプレゼンテーション制作		
第10週	就職内定先のプレゼンテーション制作		
第11週	就職内定先のプレゼンテーション発表会・実施と反省(試験)		
第12週	パソコンを使用しないプレゼンテーションとは		
第13週	パソコンを使用しないプレゼンテーション		
第14週	パソコンを使用しないプレゼンテーション		
第15週	パソコンを使用しないプレゼンテーション発表会・実施と反省(試験)		
第16週			
成績評価 の方法	授業参加状況40%・実技30%・提出物30% 100点満点で評価		
学生への メッセージ	目的意識を持って臨んでください。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	リテールマーケティングⅡ	担当教員	高橋 恭子
		(実務の経験)	○・無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科2年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	8単位・120時間
授業の概要	仕事をするには必ず顧客目線が大事になります。相手が何を欲しがっていて、それをどのように提供すれば結果に結びつくのか。どんな仕事にも必要となるマーケティングの基礎を、販売士2級の資格試験合格を目指しながら、身につけます。		
到達目標	1販売士2級を取得する 2流通業の特性、在庫管理などのマーチャダイジング、店舗運営方法の実務、マーケティング、経営管理などの知識を実戦で生かせるように理解することができるようになる。		
使用教材等	販売士ハンドブック＜基礎編＞、スイスイ受かる販売士3級問題集(TAC) 販売士ハンドブック＜応用編＞、スイスイ受かる販売士2級問題集(TAC)		
授業計画			
第1週	2級小売業の類型「流通と小売業の役割」「組織小売業の運営特性」を理解する。 3級受験対策		
第2週	3級受験対策		
第3週	「店舗形態別小売業の運営特性」を理解する 3級受験対策 3級本番		
第4週	「店舗形態別小売業の運営特性」を理解する 「流通と小売業の役割」「組織小売業の運営特性」を小テストで復讐する		
第5週	「マーチャダイジングの戦略的展開」「商品計画の戦略的立案」を理解する 問題集・小テストで「店舗形態別小売業の運営特性」を復讐する		
第6週	マーチャダイジングにおける「販売政策の戦略的展開」「商品管理政策の戦略的展開」を理解する。問題集・小テストで「商品計画の基本」「販売計画及び仕入計画などの基本」を復習する		
第7週	「販売計画の戦略的立案」「利益計画の概要・損益分岐点」を理解する 問題集・小テストで「販売政策の戦略的展開」「商品管理政策の戦略的展開」を復習する		
第8週	マーチャダイジングにおける「仕入計画の策定と仕入活動の戦略的展開」「販売政策の戦略的展開」を理解する。問題集・小テストで「販売計画の戦略的立案」「利益計画の概要・損益分岐点」を復習する		
第9週	マーチャダイジング「商品管理政策の戦略的展開」「物流政策の戦略的展開」を理解する 問題集・小テストで「仕入計画の策定と仕入活動の戦略的展開」「販売政策の戦略的展開」を復習する		
第10週	ストアオペレーション「店舗運営サイクルの実践と管理」「戦略的ディスプレイの実施方法」を理解する 問題集・小テストで「商品管理政策の戦略的展開」「物流政策の戦略的展開」を復習する		
第11週	ストアオペレーション「作業割り当ての基本」「LSPの役割と仕組み」「人的販売の実践と管理」を理解する。問題集・小テストなどで、「店舗運営サイクルの実践と管理」「戦略的ディスプレイの実施方法」を復習する。		
第12週	予備試験対策及び予備試験		
第13週	「作業割り当ての基本」「LSPの役割と仕組み」「人的販売の実践と管理」を理解する 「作業割り当ての基本」「LSPの役割と仕組み」「人的販売の実践と管理」を復讐する		
第14週	「マーケティングリサーチの方法と進め方」「リージョナルプロモーションの実践」「顧客戦略の展開方法」を理解する 「作業割り当ての基本」「LSPの役割と仕組み」「人的販売の実践と管理」を復習する		
第15週	期末試験及びその解説。		
第16週	検定試験受験対策		
成績評価の方法	期末試験60%、その他小テストの結果、授業への参加度などの評価40%		
学生へのメッセージ	2025年2月にリテールマーケティング2級検定試験を受験します		
実務経験	大学卒業後、ローカルテレビ局及びタブロイド紙等で番組広報制作、イベントマーケティング、記事編集・企画プランニングなどの業務を経験。現在は、郡山商工会議所・専門家派遣事業の専門相談委員。郡山販売士会会長。1級販売士・日本販売士協会登録講師		

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	工業簿記Ⅱ	担当教員	田浦 学
		(実務の経験)	有・ 無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科2年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	4単位 60時間
授業の概要	高度な工業簿記を修得し、原価計算や財務諸表の数字から経営内容を把握できるなど、企業活動や会計実務を踏まえ適切な処理ができるよう学習を進め、検定試験の合格を目指す。		
到達目標	日商簿記検定2級、全経簿記2級を取得する。 社会人になるにあたり、簿記会計の知識を身に付けた有用な人材となる。		
使用教材等	日商簿記2級工業簿記合格テキスト・合格トレーニング(TAC出版) 日商簿記2級 本試験問題集2024SS対策(TAC出版)		
授業計画			
第1週	18.19.標準原価計算を理解する。例題や問題集を使用し仕訳や計算方法を身につける。		
第2週	20.21.直接原価計算を理解する。例題や問題集を使用し計算方法を身につける。		
第3週	22.本社工場会計を理解する。例題や問題集を使用し仕訳や計算方法を身につける。		
第4週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第5週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第6週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第7週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第8週	上級の検定試験問題の出題傾向を捉え、解答方法を学ぶ。		
第9週	上級の検定試験問題の出題傾向を捉え、解答方法を学ぶ。		
第10週	上級の検定試験問題の出題傾向を捉え、解答方法を学ぶ。		
第11週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第12週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第13週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第14週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第15週	卒業試験およびその解説。		
第16週			
成績評価の方法	卒業試験60%、提出物30%、授業参加態度10%として100点満点で評価する。		
学生へのメッセージ	2024年11月17日(日)に日商簿記検定2級(3級)、11月24日(日)全経簿記試験を受験します。また、それ以降も全経簿記検定など各自の目標とする検定試験に向けた学習をします。合格に向けてがんばりましょう。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2025年度シラバス

科目名	商業簿記Ⅱ	担当教員	田浦 学
		(実務の経験)	有・ 無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科2年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	4単位 60時間
授業の概要	これまで学んできた簿記の知識を深めるとともに、さらに上級の経理知識を持った社会人となるための高度な会計処理方法を修得する。		
到達目標	日商簿記検定2級、日商簿記3級、全経簿記2級など目標とする検定試験に合格する。社会人になるにあたり、簿記会計の知識を身に付けた有用な人材となる。		
使用教材等	日商簿記2級商業簿記合格テキスト・合格トレーニング・模擬問題集(TAC出版) 日商簿記2級 本試験問題集2024SS対策(TAC出版) 各検定試験過去問題集		
授業計画			
第1週	模擬問題集により仕訳・個別問題・決算処理問題の解答方法を学ぶ。		
第2週	模擬問題集により仕訳・個別問題・決算処理問題の解答方法を学ぶ。		
第3週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第4週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第5週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第6週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第7週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第8週	上級の検定試験問題の出題傾向を捉え、解答方法を学ぶ。		
第9週	上級の検定試験問題の出題傾向を捉え、解答方法を学ぶ。		
第10週	上級の検定試験問題の出題傾向を捉え、解答方法を学ぶ。		
第11週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第12週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第13週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第14週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終えるよう練習をする。		
第15週	卒業試験およびその解説。		
第16週			
成績評価の方法	卒業試験60%、提出物30%、授業参加態度10%として100点満点で評価する。		
学生へのメッセージ	2024年11月17日(日)に日商簿記検定2級(3級)、11月24日(日)全経簿記試験を受験します。また、それ以降も全経簿記検定など各自の目標とする検定試験に向けた学習をします。合格に向けてがんばりましょう。		
実務経験			